

千種児童館における指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

<所管局：子ども青少年局>

指定管理者	社会福祉法人名古屋市千種区社会福祉協議会
主な業務内容	遊びを通して子どもの健康を増進し、情操を豊かにする。
評価対象期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分				特記事項
1 基本事項		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	
(2) 開館の実績		○	○	○	○	
(3) 情報管理		○	○	○	○	
(4) 職員体制		○	○	○	○	
(5) 法令等の遵守		○	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	
2 維持管理		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	
(2) 警備業務		○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	
3 サービス		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	
(2) 子ども育成活動		◎	◎	◎	◎	
(3) 子育て支援活動		◎	◎	◎	◎	
(4) 地域福祉推進活動		○	○	○	○	
(5) 留守家庭児童健全育成事業		○	○	○	○	
(6) 接客態度		○	○	○	○	
(7) 広報・PRの実施		○	○	○	○	
(6) 利用者満足度		○	○	○	○	
(7) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	
4 経費等		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	
(2) 再委託		○	○	○	○	
年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）						
2年度	適切に管理運営されている。 感染症対策のため、行事・クラブの人数制限をする一方で、実施回数を増やし多くの方が参加できるように努め、また、学習支援事業の利用児童に対して児童館事業への参加を促し、子ども同士の交流を促進するなど、子ども育成活動の充実が図られている。 乳児親子世帯の交流事業を保育士と連携して実施し、気軽に相談できる場としている。また、利用者のニーズを反映し、多胎児世帯の交流会を実施するなど、子育て支援活動の充実が図られている。					
3年度	適切に管理運営されている。 感染症対策のため様々な制限等がある中でも、中止ではなくどのように事業実施や支援をしているかという姿勢が見られる。新たな企画の開始や、日常において、「おてつだいクラブ」など子どもたちが主体となってやりたいことが実現できる環境作りに努めている。 乳幼児親子世帯向けの事業を地域組織と連携して実施するほか、子育てサークルへの支援においては、世話役となる支援者と保護者の間に入ってつなぐことで、新たに2つのサークル設立に至っている。					

4年度	適切に管理運営されている。 コロナ禍で開始してから人気企画となっている「毎日いつでもできる工作」では工作の種類を増やす他、図書館との協働開催での行事を新たに企画するなど、感染症対策を実施しながら企画を充実させる工夫をしている。
5年度	適切に管理運営されている。 移動児童館事業では、サロン等での相談業務に加え、文化小劇場でコンサートを開催するなど魅力ある事業展開がなされた。子どものまち事業において、子どもの自由な発想から急遽2日間で内容を分けて実施したり、「おてつだいクラブ」として通年で児童館行事を子どもたちに考えてもらうなど子どもの意見表明の場が充実している。

3 利用状況等

具体的な取組や成果等
移動児童館事業ではサロン等での相談業務に加え、文化小劇場でコンサートを開催するなど内容の充実が図られている。各種イベントの際には地域のボランティア団体等にお手伝いいただき地域福祉促進活動についても取り組まれた。

4 収支状況等

具体的な取組や成果等
適切に管理執行された。

5 利用者の意見や満足度

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において「満足」「ほぼ満足」と回答した場合は、指定期間を通じ90%台後半を維持している。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
指定期間を通じ、適切な管理運営が行われている。 移動児童館事業の充実などによる子育て支援活動の強化や、地域組織と連携して地域福祉の促進を図る事業運営がなされた。

高岳児童館における指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

<所管局：子ども青少年局>

指定管理者	社会福祉法人名古屋市東区社会福祉協議会
主な業務内容	遊びを通して子どもの健康を増進し、情操を豊かにする。
評価対象期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分				特記事項
1 基本事項		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	
(2) 開館の実績		○	○	○	○	
(3) 情報管理		○	○	○	○	
(4) 職員体制		○	○	○	○	
(5) 法令等の遵守		○	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	
2 維持管理		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	
(2) 警備業務		○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	
3 サービス		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	
(2) 子ども育成活動		○	○	○	○	
(3) 子育て支援活動		◎	◎	◎	◎	
(4) 地域福祉推進活動		○	○	○	○	
(5) 留守家庭児童健全育成事業		○	○	○	○	
(6) 接客態度		○	○	○	○	
(7) 広報・PRの実施		○	○	○	○	
(6) 利用者満足度		○	○	○	○	
(7) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	
4 経費等		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	
(2) 再委託		○	○	○	○	
年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）						
2年度	適切に管理運営されている。 コロナ禍における子育て家庭の不安を払拭するために、保育士との連携による相談援助事業の実施に力を入れ、また、乳幼児と過ごすスペースを広いホールに移し、音楽の活用により保護者の気分転換ができる空間づくりに努めるなど、子育て支援活動の充実が図られている。					
3年度	適切に管理運営されている。 コロナ禍における子育て家庭の不安を払拭するために、保育士との連携による相談援助事業の実施に力を入れ、また、乳幼児と過ごすスペースを広いホールに移し、音楽の活用により保護者の気分転換ができる空間づくりに努めるなど、子育て支援活動の充実が図られている。					

4年度	適切に管理運営されている。 コロナ禍における子育て家庭の不安を払拭するために、エリア保育所との連携による相談援助事業の継続実施や地域子育て支援事業を運営する保育園との共同事業の開始などに力を入れるなど、子育て支援活動の充実が図られている。
5年度	適切に管理運営されている。 親支援プログラム講座をきっかけに、新たな子育てサークルが設立され、講座に参加していた母子だけでなく父親も含めた交流が盛んに行われている。福祉会館利用者との伝承遊びを通じた交流や、新たな地域団体との協同事業、地域での各種会議に参加するなどして地域促進活動の推進が図られている。

3 利用状況等

具体的な取組や成果等
エリア保育所との連携による相談援助事業の継続実施や区役所等との共催事業の実施により、子育て家庭に寄り添った子育て支援活動が実施された。

4 収支状況等

具体的な取組や成果等
適切に管理執行された。

5 利用者の意見や満足度

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において「満足」「ほぼ満足」と回答した場合は、指定期間を通じ90%台後半を維持している。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
指定期間を通じ、適切な管理運営が行われている。 地域組織と連携を深め、新たな事業展開の実施により、地域福祉推進活動の促進や子育て支援活動の充実を図る事業運営がなされた。

上飯田児童館における指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

<所管局：子ども青少年局>

指定管理者	かくれんぼ・名古屋市北区社会福祉協議会コンソーシアム
主な業務内容	遊びを通して子どもの健康を増進し、情操を豊かにする。
評価対象期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分				特記事項
1 基本事項		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	
(2) 開館の実績		○	○	○	○	
(3) 情報管理		○	○	○	○	
(4) 職員体制		○	○	○	○	
(5) 法令等の遵守		○	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	
2 維持管理		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	
(2) 警備業務		○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	
3 サービス		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	
(2) 子ども育成活動		○	◎	◎	◎	
(3) 子育て支援活動		○	○	○	○	
(4) 地域福祉推進活動		◎	◎	◎	◎	
(5) 留守家庭児童健全育成事業		○	○	○	○	
(6) 接客態度		○	○	○	○	
(7) 広報・PRの実施		○	○	○	○	
(6) 利用者満足度		○	○	○	○	
(7) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	
4 経費等		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	
(2) 再委託		○	○	○	○	
年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）						
2年度	適切に管理運営されている。 セリニューアル改修工事に伴って、令和2年7月から令和3年3月まで代替施設での運営となったが、地域団体と連携して新規に場所を確保して事業を実施するなど工夫が見られた。また、地域の保育園や病院と連携し、保護者支援だけでなく地域の支援者育成も目的とした、子育て支援活動と地域福祉推進活動を組み合わせた独自の子育て支援講座について、新型コロナウイルス感染症拡大下においても、開催方法を工夫して実施されている。					
3年度	適切に管理運営されている。 中高生の利用が増えたことにより、ホールに新たに居場所スペースを設置し、年少者とのすみわけを行うことで利用者の安全確保を行うほか、異年齢交流事業を充実させた。 また、感染症対策のため様々な制限等がある中でも、地域との連携に力を入れ、保育士やNPOと協働での講座の実施や、館外事業を充実させている。					

4年度	適切に管理運営されている。 中高生の利用について、遊びや勉強など目的に応じて明確なエリア分けを実施することで、やりたいことに集中できる環境を整備するなど、子ども育成活動の充実に取り組んでいる。 保育士やNPOと協働での講座を実施したり。福祉会館との交流行事など世代間交流を積極的に実施することで、地域福祉推進活動の充実に取り組んでいる。
5年度	適切に管理運営されている。 だれでもいつでも投函できる意見カードを設置することで、経常的に利用者の声を把握し、可能なものについては運営に反映した。eスポーツ交流会など福祉会館利用者との新たな事業を開催することで地域住民との交流を拡充している。

3 利用状況等

具体的な取組や成果等
だれでもいつでも投函できる意見カードを設置することで、経常的に利用者の声を把握し、可能なものについては運営に反映。保育士やNPOと協働での講座を実施したり。福祉会館との交流行事など世代間交流を積極的に実施することで、地域福祉推進活動の充実に取り組んでいる。

4 収支状況等

具体的な取組や成果等
適切に管理執行された。

5 利用者の意見や満足度

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において「満足」「ほぼ満足」と回答した場合は、指定期間を通じ90%台後半を維持している。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
指定期間を通じ、適切な管理運営が行われている。 乳幼児の子育て経験者が乳幼児向け企画を運営する機会を提供し、地域で支え合う環境づくりを支援する等、子育て支援及び地域福祉活動の促進が図られた。

西児童館における指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

<所管局：子ども青少年局>

指定管理者	社会福祉法人名古屋市西区社会福祉協議会
主な業務内容	遊びを通して子どもの健康を増進し、情操を豊かにする。
評価対象期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分				特記事項
1 基本事項		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	
(2) 開館の実績		○	○	○	○	
(3) 情報管理		○	○	○	○	
(4) 職員体制		○	○	○	○	
(5) 法令等の遵守		○	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	
2 維持管理		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	
(2) 警備業務		○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	
3 サービス		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	
(2) 子ども育成活動		○	○	○	◎	
(3) 子育て支援活動		◎	◎	◎	◎	
(4) 地域福祉推進活動		○	○	○	○	
(5) 留守家庭児童健全育成事業		○	○	○	○	
(6) 接客態度		○	○	○	○	
(7) 広報・PRの実施		○	○	○	○	
(6) 利用者満足度		○	○	○	○	
(7) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	
4 経費等		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	
(2) 再委託		○	○	○	○	
年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）						
2年度	適切に管理運営されている。 利用者層の分析を行い、SNSの活用による効果的な情報発信に努めている。感染症対策のため、乳幼児向け事業の定員数を減らした一方で、開催回数を増やしたり、事前予約が必要な事業と必要としない事業を並行して実施したりするなどの工夫をし、また、保健師への相談が気軽にできるよう調整するなど、子育て支援活動の充実が図られている。					
3年度	適切に管理運営されている。 事業における子どもたちの作品をSNSに掲載するなど情報発信を行っているほか、父親向けの講座や子育てひろばの拡充等を行い、子育て支援の充実が図られた。					

4年度	適切に管理運営されている。 父親向けの講座などの独自の事業や関係機関との協働行事を実施する他、コロナ禍で中止していた一部事業を再開するなど、感染症対策を実施しながら子育てひろばの拡充始めとする各種事業の充実に取り組んでいる。
5年度	適切に管理運営されている。 「キッズボランティアグループ」を設立し、児童館行事の企画運営を継続的に実施したり、子どものまち事業についても、子どもたちの意見により、「子どものまち工房」としてモノづくりでお金を稼ぎ、新たなものを買うという新たな形での実施をするなど子どもの意見表明の場が充実している。

3 利用状況等

具体的な取組や成果等
父親の利用も多いことから、父親向け講座を多数展開している。また、児童館行事の企画運営を継続的に実施する「キッズボランティアグループ」により日頃より子どもたちの意見を述べる場が充実している。

4 収支状況等

具体的な取組や成果等
適切に管理執行された。

5 利用者の意見や満足度

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において「満足」「ほぼ満足」と回答した場合は、指定期間を通じ90%台後半を維持している。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
指定期間を通じ、適切な管理運営が行われている。 乳幼児と父親向けの子育て支援活動の充実や、子どもの意見を述べる場の継続的な機会の確保により子ども育成活動の推進が図られた。

中村児童館における指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

<所管局：子ども青少年局>

指定管理者	社会福祉法人名古屋市中村区社会福祉協議会
主な業務内容	遊びを通して子どもの健康を増進し、情操を豊かにする。
評価対象期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分				特記事項
1 基本事項		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	
(2) 開館の実績		○	○	○	○	
(3) 情報管理		○	○	○	○	
(4) 職員体制		○	○	○	○	
(5) 法令等の遵守		○	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	
2 維持管理		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	
(2) 警備業務		○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	
3 サービス		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	
(2) 子ども育成活動		○	○	○	◎	
(3) 子育て支援活動		◎	◎	◎	◎	
(4) 地域福祉推進活動		○	○	○	○	
(5) 留守家庭児童健全育成事業		-	-	-	-	
(6) 接客態度		○	○	○	○	
(7) 広報・PRの実施		○	○	○	○	
(6) 利用者満足度		○	○	○	○	
(7) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	
4 経費等		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	
(2) 再委託		○	○	○	○	
年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）						
2年度	適切に管理運営されている。 「セカンドステップ」や「子の社会性を育むための学習会」など独自のプログラムを実施し、子育て支援の充実が図られている。 感染症対策のため、地域と連携して実施する事業は中止となったが、地域の民生委員組織、高校・大学、子ども会等の団体とのつながりをもつように積極的に努めている。					
3年度	適切に管理運営されている。 「セカンドステップ」や「子の社会性を育むための学習会」など独自のプログラムを引き続き実施するほか、「赤ちゃん交流会」「お引越しの会」など新たな幼児向けクラブも開始しており子育て支援の充実が図られている。					

4年度	適切に管理運営されている。 児童館の不審者対応シミュレーションを警察官に不審者役を担ってもらい実践的な訓練をするなど、警察と連携して防犯訓練を実施しており適切な防犯対策に努めている。 「お引越しの会」など昨年度からの新たな行事を継続しながら、各種ひろばは参加者に応じて会場を変更するなど、感染症対策を実施しながら子育て支援の充実が図られている。
5年度	適切に管理運営されている。 インスタグラムを開設することで広報の強化を図った。 寄附により電子ドラムを購入したり、Wi-Fiの導入、大画面でのゲーム環境の設定など中高生に魅力あるような運営に力を入れている。

3 利用状況等

具体的な取組や成果等
「赤ちゃん交流会」「お引越しの会」など幼児向けクラブを工夫して実施。Wi-Fiを導入するなど利用者のニーズに即した運営を実施。

4 収支状況等

具体的な取組や成果等
適切に管理執行された。

5 利用者の意見や満足度

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において「満足」「ほぼ満足」と回答した場合は、指定期間を通じ90%台後半を維持している。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
指定期間を通じ、適切な管理運営が行われている。 多様な幼児向けクラブの実施により子育て支援活動の充実及び中高生のニーズに即した子育て育成活動の推進を行った。

前津児童館における指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

<所管局：子ども青少年局>

指定管理者	前津なかよしコンソーシアム
主な業務内容	遊びを通して子どもの健康を増進し、情操を豊かにする。
評価対象期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分				特記事項
1 基本事項		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	
(2) 開館の実績		○	○	○	○	
(3) 情報管理		○	○	○	○	
(4) 職員体制		○	○	○	○	
(5) 法令等の遵守		○	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応		◎	◎	◎	◎	
2 維持管理		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	
(2) 警備業務		○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	
3 サービス		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	
(2) 子ども育成活動		○	◎	◎	◎	
(3) 子育て支援活動		◎	◎	◎	◎	
(4) 地域福祉推進活動		○	○	○	○	
(5) 留守家庭児童健全育成事業		○	○	○	○	
(6) 接客態度		○	○	○	○	
(7) 広報・PRの実施		○	○	○	○	
(6) 利用者満足度		○	○	○	○	
(7) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	
4 経費等		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	
(2) 再委託		○	○	○	○	
年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）						
2年度	適切に管理運営されている。 子どもたちの地域における防災意識を醸成するため、防災の視点を取り入れた特色ある事業を、関係機関や防災ボランティアと連携しながら積極的に実施されている。 感染症対策の一環として、オンラインによる事業実施や学習支援事業利用児童のサポートなど、運営の工夫に努めている。子育て関係の情報提供の充実に努めており、コロナ禍における利用者の要望を把握して、保護者のストレスケアを目的とした事業を実施することや、地域子育て拠点見守り支援員を独自に配置して日常的な相談体制を整えることなど、子育て支援の充実が図られている。					
3年度	適切に管理運営されている。 子どもたちの地域における防災意識を醸成するため、官民様々な関係機関やボランティアと連携し「防災体験（デイキャンプ）」を実施している。 「わくわくサイエンス&アートフェス」では、教授や作家など専門家を講師として招き、子どもたちの興味関心を育むほか、「子ども実験ラボ」として、子どもたちが自ら実験したいことを持ち寄って、企画から発表まで行う事業を実施し、子どもの主体性が育まれるよう努めている。また、独自に見守り支援員を配置し、日常的な見守りや相談体制を整えること、利用者同士が交流できる機会を提供することに力を入れ、子育て支援の充実を図っている。					

4年度	適切に管理運営されている。 「わくわくサイエンス&アートフェス（子ども実験ラボ）」では実行委員の子どもたちが自ら実験したいことを持ち寄って企画から発表まで行う事業を実施したり、「やりたいことやってみようの会」を始めとする子どもたちの意見を取り入れて企画につなげる環境を整えることで、子どもの主体性が育まれるよう努めている。 独自に見守り支援員を配置し、日常的な見守りや相談体制を整えること、また利用者同士が交流できる機会を提供することに力を入れ、子育て支援の充実を図っている。
5年度	適切に管理運営されている。 子どもたちの地域における防災意識を醸成するため、官民様々な関係機関やボランティアと連携し「防災体験（デイキャンプ）」を実施している。 子どもが主体的に参画する事業については、子どもの自由な発想と意見を尊重し、「こどものまち」と定めることなく実施することで新たな形が生まれた。子育て支援員による子ども・子育て中の親への個別相談を丁寧に継続実施。

3 利用状況等

具体的な取組や成果等
子どもたちの地域における防災意識を醸成するため、官民様々な関係機関やボランティアと連携し「防災体験（デイキャンプ）」を実施。 子どもたちが自ら実験したいことを持ち寄って、企画から発表まで行う「子ども実験ラボ」の実施や、「こどものまち」にとらわれない自由な発想による意見表明の場を実施。

4 収支状況等

具体的な取組や成果等
適切に管理執行された。

5 利用者の意見や満足度

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において「満足」「ほぼ満足」と回答した場合は、指定期間を通じ90%台後半を維持している。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
指定期間を通じ、適切な管理運営が行われている。 防災キャンプによる災害対策や、「こどものまち」にとらわれない意見表明の場の実施による子ども育成活動の促進、子育て支援員によるきめ細やかな相談対応などによる子育て支援活動の推進が図られた。

白金児童館における指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

<所管局：子ども青少年局>

指定管理者	こころん・ふりあんコンソーシアム
主な業務内容	遊びを通して子どもの健康を増進し、情操を豊かにする。
評価対象期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分				特記事項
1 基本事項		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	
(2) 開館の実績		○	○	○	○	
(3) 情報管理		○	○	○	○	
(4) 職員体制		○	○	○	○	
(5) 法令等の遵守		○	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	
2 維持管理		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	
(2) 警備業務		○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	
3 サービス		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	
(2) 子ども育成活動		◎	◎	◎	◎	
(3) 子育て支援活動		◎	◎	◎	◎	
(4) 地域福祉推進活動		○	○	○	○	
(5) 留守家庭児童健全育成事業		○	○	○	○	
(6) 接客態度		○	○	○	○	
(7) 広報・PRの実施		○	○	○	○	
(6) 利用者満足度		○	○	○	○	
(7) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	
4 経費等		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	
(2) 再委託		○	○	○	○	
年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）						
2年度	適切に管理運営されている。 感染症対策のため事業の見直しを行いつつ、オンラインツールの活用により、大学生ボランティアとの協働事業を実施したり、こどものまち事業に取り入れて児童の活躍の場を確保するなど、事業を工夫し新しい要素を取り入れながら実施している。 子育て家庭支援員を独自に配置し、子育て家庭同士の交流支援や、日常的に相談がしやすい体制としたり、併設の保育園と連携して子育て支援を行ったりするなど、子育て支援活動の充実が図られている。					
3年度	適切に管理運営されている。 子どもの意見をくみ取る「みんなのこえ」では、子どもたちから多くの意見が投稿され、一つひとつに丁寧に対応するほか、子どもの意見を述べる場の提供に関する事業の充実が図られている。 また、子育て家庭支援員を独自に配置し、子育て家庭同士の交流支援や、日常的に相談がしやすい体制をとる中で、新たなサークルの設立に至っている。					

4年度	適切に管理運営されている。 感染症対策を実施しながらも工夫して事業再開に努め、利用実態の分析結果を事業運営に反映できている。 小学生対象の学習支援等の新規事業を始めるほか、既存事業においても民間団体との連携でドローン体験などの新たな企画を取り入れるなど、事業の充実に取り組んでいる。 コロナ禍で子育てに不安を抱く保護者の声を丁寧に受け止めて、事業の運営に工夫をしたり関係機関の支援へつなぐなど、子育て支援活動の充実に取り組んでいる。
5年度	適切に管理運営されている。 子育て支援員のきめ細かな相談業務に加え、各種講座やイベント等においても、保護者の関心の高い分野に携わる企業や団体に講師依頼し、利用者の満足度へと繋げている。 中高生の居場所づくり事業では、子どもたちの声を積極的に反映した事業展開をすることで、継続的な居場所の機能を果たしている。

3 利用状況等

具体的な取組や成果等
子どもの意見をくみ取る「みんなのこえ」では一つひとつに丁寧に対応するほか、各種講座やイベントにおいても保護者の関心の高い分野の企業や団体等に講師依頼をすることで、利用者の満足度へとつながる事業運営を実施している。

4 収支状況等

具体的な取組や成果等
適切に管理執行された。

5 利用者の意見や満足度

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において「満足」「ほぼ満足」と回答した場合は、指定期間を通じ90%台後半を維持している。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
指定期間を通じ、適切な管理運営が行われている。 利用者の声を可能な限り反映した子ども育成活動や子育て支援活動の実施がされている。

瑞穂児童館における指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

<所管局：子ども青少年局>

指定管理者	社会福祉法人名古屋市瑞穂区社会福祉協議会
主な業務内容	遊びを通して子どもの健康を増進し、情操を豊かにする。
評価対象期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目	評価区分				特記事項
1 基本事項	2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 平等利用	○	○	○	○	
(2) 開館の実績	○	○	○	○	
(3) 情報管理	○	○	○	○	
(4) 職員体制	○	○	○	○	
(5) 法令等の遵守	○	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応	○	○	○	○	
2 維持管理	2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 建物・設備の保守点検	○	○	○	○	
(2) 警備業務	○	○	○	○	
(3) 清掃業務	○	○	○	○	
(4) 備品の管理	○	○	○	○	
3 サービス	2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 利用実績	○	○	○	○	
(2) 子ども育成活動	○	◎	◎	◎	
(3) 子育て支援活動	◎	◎	◎	◎	
(4) 地域福祉推進活動	○	○	○	○	
(5) 留守家庭児童健全育成事業	○	○	○	○	
(6) 接客態度	○	○	○	○	
(7) 広報・PRの実施	○	○	○	○	
(6) 利用者満足度	○	○	○	○	
(7) 苦情・要望の把握・対応	○	○	○	○	
4 経費等	2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 執行状況	○	○	○	○	
(2) 再委託	○	○	○	○	

年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）

2年度	適切に管理運営されている。 感染症対策を実施しつつ、地域の専門機関や地域ボランティアの協力のもと、乳幼児とその保護者の交流の機会を拡充したり、近隣の大学と連携した講座を開催するなど、子育て支援活動の充実が図られている。
3年度	適切に管理運営されている。 ZOOMを活用した「オンライン発表会」の開催や、大学を会場とし、連携して食育活動を実施するなど、工夫して事業実施に努めている。乳児親子向け事業では、民間企業や行政機関、大学などと連携して実施し、豊富な内容となっているほか、独自に子育て支援員を配置し、日常的に見守りや相談できる体制を整え、子育て支援活動の充実が図られている。

4年度	適切に管理運営されている。 行事活動や学習支援事業など、民間企業や大学との連携やサポートを活用することで会場や事業内容を工夫しており、子ども育成活動の充実に取り組んでいる。 「お引越しの会」など親子が出会い交流できる場所として充実させる工夫をしている。また、独自に子育て支援員を配置し、日常的に見守りや相談できる体制を整え、子育て支援活動の充実が図られている。
5年度	適切に管理運営されている。 継続実施している近隣大学との共催事業では、食育やプログラミングなどの新たな企画も実施。インスタグラムや子育てネットワークなどの地域連携の機会を捉え積極的に児童館について広報を行った。福祉会館との一体型の施設である特性を活かして、部屋の共有や茶道・陶芸などの世代間交流事業についても実施している。

3 利用状況等

具体的な取組や成果等
継続実施している近隣大学との共催事業では、食育やプログラミングなどの新たな企画も工夫して実施している。福祉会館利用者やボランティア団体・子育て支援ネットワークなど地域との連携も密にとった事業展開がなされている。

4 収支状況等

具体的な取組や成果等
適切に管理執行された。

5 利用者の意見や満足度

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において「満足」「ほぼ満足」と回答した場合は、指定期間を通じ90%台後半を維持している。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
指定期間を通じ、適切な管理運営が行われている。 乳幼児とその保護者向けの子育て支援活動が近隣大学や地域との連携のもと充実している。

熱田児童館における指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

<所管局：子ども青少年局>

指定管理者	社会福祉法人名古屋市熱田区社会福祉協議会
主な業務内容	遊びを通して子どもの健康を増進し、情操を豊かにする。
評価対象期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分				特記事項
1 基本事項		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	
(2) 開館の実績		○	○	○	○	
(3) 情報管理		○	○	○	○	
(4) 職員体制		○	○	○	○	
(5) 法令等の遵守		○	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	
2 維持管理		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	
(2) 警備業務		○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	
3 サービス		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	
(2) 子ども育成活動		◎	◎	◎	◎	
(3) 子育て支援活動		○	○	○	◎	
(4) 地域福祉推進活動		◎	◎	◎	○	
(5) 留守家庭児童健全育成事業		-	-	-	—	
(6) 接客態度		○	○	○	○	
(7) 広報・PRの実施		○	○	○	○	
(6) 利用者満足度		○	○	○	○	
(7) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	
4 経費等		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	
(2) 再委託		○	○	○	○	
年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）						
2年度	適切に管理運営されている。 感染症対策を実施しつつ、館内のレイアウトを工夫し、幅広い世代が過ごしやすい環境づくりがなされている。また、感染症対策について検討する際に、児童の意見を取り入れながら、協働して館の利用方法を決めるようにしている。 地域の公園を職員が訪問して子育て家庭の状況の聞き取りを行ったうえで、公園での移動児童館事業の実施へとつなげたり、地域活動の機会が減少しているボランティアに声かけをし、協働して事業を実施するなど、地域との交流の充実が図られている。					
3年度	適切に管理運営されている。 感染症対策のため様々な制限がある中でも、各部屋のレイアウトを工夫することや、子どもたちの自発的な遊びを増やすよう居場所機能に力を入れ、子ども育成活動の充実が図られている。 移動児童館に加えて、地域の公園を職員が訪問し、公園で遊んでいる親子に児童館をPRし、情報収集を行うなど、地域との交流の充実が図られている。					

4年度	適切に管理運営されている。 感染症対策のため様々な制限等がある中でも工夫して事業再開に努めている。特に、館内清掃や整理整頓を徹底する他、利用状況に併せて適宜レイアウトを変更するなどして安心して利用することのできる環境づくりに務めている。 民間企業や関係機関との連携事業を盛んに実施する他、子育てに悩みを抱える当事者団体の設立に際して施設の提供を実施して関係機関につなげるなど、地域福祉推進活動に取り組んでいる。
5年度	適切に管理運営されている。 子どもの普段過ごす様子を見ながら適宜レイアウト変更を行う、中高生専用のスペースを設ける等の快適な遊び場作りをはじめとした子ども育成活動に積極的に取り組んだ。 子育て支援について、相談支援に積極的に取り組むとともに、子育て支援講座や親支援講座を保護者のニーズに応じ新たに実施する等取り組みを進めている。 大学など関係機関との連携事業を盛んに実施するなど、地域福祉推進活動に取り組んでいる。

3 利用状況等

具体的な取組や成果等
中高生専用のスペースを設ける等の快適な遊び場作りをはじめとした子ども育成活動に積極的に取り組んだ。子育て支援について、相談支援に積極的に取り組むとともに、子育て支援講座や親支援講座を保護者のニーズに応じ新たに実施する等取り組みを進めた。

4 収支状況等

具体的な取組や成果等
適切に管理執行された。

5 利用者の意見や満足度

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において「満足」「ほぼ満足」と回答した場合は、指定期間を通じ90%台後半を維持している。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
指定期間を通じ、適切な管理運営が行われている。 快適な遊び場作りをはじめとした子ども育成活動の推進及び子育て支援講座などで子育て支援活動を推進した。

中川児童館における指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

＜所管局：子ども青少年局＞

指定管理者	こどもNPO・介護サービスさくらコンソーシアム
主な業務内容	遊びを通して子どもの健康を増進し、情操を豊かにする。
評価対象期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分				特記事項
1 基本事項		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	
(2) 開館の実績		○	○	○	○	
(3) 情報管理		○	○	○	○	
(4) 職員体制		○	○	○	○	
(5) 法令等の遵守		○	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	
2 維持管理		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	
(2) 警備業務		○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	
3 サービス		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	
(2) 子ども育成活動		◎	◎	◎	◎	
(3) 子育て支援活動		◎	◎	◎	◎	
(4) 地域福祉推進活動		◎	◎	◎	◎	
(5) 留守家庭児童健全育成事業		○	○	○	○	
(6) 接客態度		○	○	○	○	
(7) 広報・PRの実施		○	○	○	○	
(6) 利用者満足度		○	○	○	○	
(7) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	
4 経費等		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	
(2) 再委託		○	○	○	○	
年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）						
2年度	適切に管理運営されている。 館内の感染症対策について、児童の意見を取り入れながら協働して運営が行われており、また、芸術をテーマに、言葉だけではない「意見表明」の機会を図る事業を実施するなど、特色ある取り組みが行われている。「子どもの権利」に関する情報発信に取り組み、子どもの社会参画意識の向上へと繋がっている。 多くの子育て家庭が参加できるよう、オンラインツールの活用や、屋外での事業実施を行うとともに、地域の広報物等に児童館の相談機能についてのPRを掲載するなど、子育て支援活動の充実が図られている。 地域とのコミュニティづくりを積極的に行っており、災害時の対応に関する情報交換や、館で集約した子どもの意見を共有するなどの取り組みが行われている。					
3年度	適切に管理運営されている。 「子どもの権利」に関するワークショップや、子どもが「意見表明」できる外部のイベントにオンラインで参加するなど、特色ある取り組みが行われているほか、外遊びの事業に力を入れ、密を避けながら、子どもたちに新たな遊びを提供できるよう工夫している。 エリア支援保育所との連携事業の実施や、悩みを抱える子育て家庭と支援者をつなぐ役割を担っている。 移動児童館において、地域とのコミュニティづくりを積極的に行っており、地域の声から実施場所を新設したり、子どもだけでなく高齢者も事業に参画し、世代間交流も図られている。					

4年度	適切に管理運営されている。 子ども同士が互いの悩みに答える「そうだんぼっくす」の設置等、子どもの意見表明を促すために特色ある取り組みが行われている他、屋上や公園など外遊びの事業に力を入れて、子ども育成活動の充実に取り組んでいる。 エリア支援保育所との連携事業の実施や、コロナ禍で希薄となっている保護者間の交流に焦点をあてた行事を新規開催する等、悩みを抱える子育て家庭と支援者をつなぐ役割を担っている。 移動児童館において、地域とのコミュニティづくりを積極的に行っている。
5年度	適切に管理運営されている。 「日常的に」「柔軟に」「敷居を低く」ということを意識して運営しており、講座やセミナーとしてではなく、日常的に意見を聞く中で実施可能なものについては即座に対応している。 ベランダを活用して乳幼児～小中高生で野菜を育て、調理まで実施することで食育を実施している。

3 利用状況等

具体的な取組や成果等
子ども同士が互いの悩みに答える「そうだんぼっくす」の設置等、子どもの意見表明を促すために特色ある取り組みが行われている他、ベランダを活用した野菜の栽培による食育の推進や、屋上や公園など外遊びの事業に力を入れて取り組んでいる。

4 収支状況等

具体的な取組や成果等
適切に管理執行された。

5 利用者の意見や満足度

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において「満足」「ほぼ満足」と回答した場合は、指定期間を通じ90%台後半を維持している。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
指定期間を通じ、適切な管理運営が行われている。 子どもの意見表明を促すために特色ある取り組みが実施されるなど子ども育成活動が充実している。 子育て支援活動、地域福祉推進活動においても利用者の声を積極的に取り入れた上で実施。

港児童館における指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

<所管局：子ども青少年局>

指定管理者	港区社協・名古屋おやこコンソーシアム
主な業務内容	遊びを通して子どもの健康を増進し、情操を豊かにする。
評価対象期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分				特記事項
1 基本事項		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	
(2) 開館の実績		○	○	○	○	
(3) 情報管理		○	○	○	○	
(4) 職員体制		○	○	○	○	
(5) 法令等の遵守		○	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	
2 維持管理		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	
(2) 警備業務		○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	
3 サービス		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	
(2) 子ども育成活動		○	○	○	○	
(3) 子育て支援活動		◎	◎	◎	◎	
(4) 地域福祉推進活動		○	○	○	○	
(5) 留守家庭児童健全育成事業		○	○	○	○	
(6) 接客態度		○	○	○	○	
(7) 広報・PRの実施		○	○	○	○	
(6) 利用者満足度		○	○	○	○	
(7) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	
4 経費等		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	
(2) 再委託		○	○	○	○	
年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）						
2年度	適切に管理運営されている。 地域子育て拠点見守り支援員を独自に配置し、日常的な相談体制を整え、また、企業や地域のボランティアと連携した事業の実施の中で、子育て家庭の交流を促進するなど、子育て支援活動の充実が図られている。					
3年度	適切に管理運営されている。 見守り支援員を独自に配置し、日常的な相談体制を整え、また、子育て家庭の交流を促進するなかで、新たな子育てサークルの設立に至るなど、子育て支援活動の充実が図られている。					

4年度	適切に管理運営されている。 子育て支援員を配置し、積極的に利用者と交流を図ることで日常的な相談体制を整え、また、子育てに関する講座事業を区役所など関係機関との共催により実施することで、子育て支援活動の充実が図られている。
5年度	適切に管理運営されている。 リニューアル改修により活動場所が手狭な代替地での運営であったが、事業内容や対象者により時間と場所を分けたり、利用者より要望のあった新規のボードゲームを複数購入するなど、利用者の満足度を落とさないような工夫が複数みられる。また近隣の荒子川公園と共催で乳幼児親子向けに季節行事を開催したり、商業施設での子育て支援講座、各学区へのサロンに参加するなど多岐にわたる場所で活動し、新たな利用者にも繋げている。

3 利用状況等

具体的な取組や成果等
子育て支援員による日常的な相談体制の構築及び乳幼児親子向けに多岐にわたる場所での活動により新たな利用者にも繋げた。

4 収支状況等

具体的な取組や成果等
適切に管理執行された。

5 利用者の意見や満足度

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において「満足」「ほぼ満足」と回答した場合は、指定期間を通じ90%台後半を維持している。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
指定期間を通じ、適切な管理運営が行われている。 子育て支援員によるきめ細かな相談業務の実施など子育て支援活動が充実している。

南児童館における指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

<所管局：子ども青少年局>

指定管理者	社会福祉法人名古屋市南区社会福祉協議会
主な業務内容	遊びを通して子どもの健康を増進し、情操を豊かにする。
評価対象期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分				特記事項
1 基本事項		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	
(2) 開館の実績		○	○	○	○	
(3) 情報管理		○	○	○	○	
(4) 職員体制		○	○	○	○	
(5) 法令等の遵守		○	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	
2 維持管理		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	
(2) 警備業務		○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	
3 サービス		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	
(2) 子ども育成活動		◎	◎	◎	◎	
(3) 子育て支援活動		○	○	○	○	
(4) 地域福祉推進活動		◎	◎	◎	○	
(5) 留守家庭児童健全育成事業		-	-	-	-	
(6) 接客態度		○	○	○	○	
(7) 広報・PRの実施		○	○	○	○	
(6) 利用者満足度		○	○	○	○	
(7) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	
4 経費等		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	
(2) 再委託		○	○	○	○	
年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）						
2年度	適切に管理運営されている。 中高生対象の「ユースみなみ学習室」、小学生対象の「べんきょうおたすけ隊」の実施や、幅広い年代の子どもが楽しめる工作を日替わりで実施するなど、子ども育成活動事業の充実が図られている。 地域との関係づくりにも積極的に取り組んでおり、地域住民に気軽に児童館のことを知ってもらう取り組みや、ボランティアが主体となる行事の実施、地域の高齢者支援機関と連携した、高齢者とのリモートによる交流事業など、地域組織活動の促進が図られている。					
3年度	適切に管理運営されている。 継続的に実施している小学生対象の「べんきょうおたすけ隊」に加え、クイズなど謎解き中心の「ひらめきの時間」を新たに実施した。また、日替わりの工作については、より内容を充実させている。 ボランティアが主体となる行事の実施や「制服リサイクル」など、ボランティア活動や地域交流の促進を行っている。					

4年度	適切に管理運営されている。 小学生を対象とした「べんきょうお助け隊」や「ひらめきの時間」、中高生を対象とした「ユースみなみ学習室」など、学習を応援する事業を内容を充実させて継続的に実施することで、子ども育成活動の充実を図ることが出来た。 ボランティアが主体となる行事の実施や「制服リサイクル」など、ボランティア活動や地域交流の促進を行っている。
5年度	適切に管理運営されている。 子どものまち事業では、事前の実行委員会を10回開催することでより多くの充実した意見が飛び交い、創造性豊かなまちを実現することができた。子ども応援委員会や区役所との共催事業により、支援が必要な子どもたちにも児童館で他の子どもとの交流や食育を学んでもらうことができた。

3 利用状況等

具体的な取組や成果等
小学生を対象とした「べんきょうお助け隊」や「ひらめきの時間」、中高生を対象とした「ユースみなみ学習室」など、学習を応援する事業の充実。子ども応援委員会や区役所との共催事業により、支援が必要な子どもたちにも児童館において他の子どもとの交流が図られた。

4 収支状況等

具体的な取組や成果等
適切に管理執行された。

5 利用者の意見や満足度

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において「満足」「ほぼ満足」と回答した場合は、指定期間を通じ90%台後半を維持している。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
指定期間を通じ、適切な管理運営が行われている。 小学生や中高生向けの独自の学習応援事業を開催することで子ども育成活動の充実が図られた。「制服リサイクル」などの地域福祉推進活動も充実。

守山児童館における指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

<所管局：子ども青少年局>

指定管理者	社会福祉法人名古屋市守山区社会福祉協議会
主な業務内容	遊びを通して子どもの健康を増進し、情操を豊かにする。
評価対象期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分				特記事項
1 基本事項		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	
(2) 開館の実績		○	○	○	○	
(3) 情報管理		○	○	○	○	
(4) 職員体制		○	○	○	○	
(5) 法令等の遵守		○	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	
2 維持管理		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	
(2) 警備業務		○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	
3 サービス		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	
(2) 子ども育成活動		◎	◎	◎	◎	
(3) 子育て支援活動		○	◎	◎	◎	
(4) 地域福祉推進活動		○	○	○	○	
(5) 留守家庭児童健全育成事業		○	○	○	○	
(6) 接客態度		○	○	○	○	
(7) 広報・PRの実施		◎	◎	◎	○	
(6) 利用者満足度		○	○	○	○	
(7) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	
4 経費等		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	
(2) 再委託		○	○	○	○	
年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）						
2年度	適切に管理運営されている。 SNSを活用して、利用者が手軽に情報を得られるようにするほか、新型コロナウイルス感染症の対策として事業を検討する際にも、SNSを活用し、来館できない子ども達も楽しませつつ、館の事業のPRも効果的に行われている。 また、中高生の居場所づくり事業において元教員などの地域ボランティアを配置して「勉強・宿題お助け隊」を実施し、子ども育成活動の充実が図られている。					
3年度	適切に管理運営されている。 子どもが主体となって企画運営する「ゆめのシゴト」の中で、コンサートをSNSを活用してライブ配信するなど新たな取り組みを実施している。 幼児向けクラブの内容を見直し、ニーズに合わせて新たに「英語deあそぼう」を実施するほか、コロナ禍で交流の機会が減っていることから、各プログラム後に親同士の交流の時間を積極的に設けることや、移動児童館において幼児向けの内容を充実させるなど子育て支援の充実が図られている。					

4年度	適切に管理運営されている。 子どもが主体となって企画運営する「ゆめのシゴト」の中で、好評であったコンサートをSNSを活用してのライブ配信を継続するなど、子ども育成活動の充実を図ってる。 妊婦さん向けの行事を実施して子育てを控えた保護者の居場所づくりに取り組む他、各プログラム後に親同士の交流の時間を積極的に設けることや、移動児童館において幼児向けの内容を充実させるなど、子育て支援の充実が図られている。
5年度	適切に管理運営されている。 行事で作成された作品を展示する等、館内掲示を工夫して、利用者が同世代以外の活動も知ることが出来るような環境づくりに取り組んだ。また、好評であった単発行事をクラブとして開催し、子ども育成活動の充実が図られている。

3 利用状況等

具体的な取組や成果等
中高生の居場所づくり事業において元教員などの地域ボランティアを配置して「勉強・宿題お助け隊」の実施や、好評であった単発行事をクラブとして開催した。

4 収支状況等

具体的な取組や成果等
適切に管理執行された。

5 利用者の意見や満足度

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において「満足」「ほぼ満足」と回答した場合は、指定期間を通じ90%台後半を維持している。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
指定期間を通じ、適切な管理運営が行われている。 ニーズに即した子ども育成活動や子育て支援活動を推進した。

緑児童館における指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

<所管局：子ども青少年局>

指定管理者	こどもNPO・名古屋市緑区社会福祉協議会コンソーシアム
主な業務内容	遊びを通して子どもの健康を増進し、情操を豊かにする。
評価対象期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目	評価区分				特記事項
1 基本事項	2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 平等利用	○	○	○	○	
(2) 開館の実績	○	○	○	○	
(3) 情報管理	○	○	○	○	
(4) 職員体制	○	○	○	○	
(5) 法令等の遵守	○	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応	○	○	○	○	
2 維持管理	2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 建物・設備の保守点検	○	○	○	○	
(2) 警備業務	○	○	○	○	
(3) 清掃業務	○	○	○	○	
(4) 備品の管理	○	○	○	○	
3 サービス	2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 利用実績	○	○	○	○	
(2) 子ども育成活動	◎	◎	◎	◎	
(3) 子育て支援活動	◎	◎	◎	◎	
(4) 地域福祉推進活動	◎	◎	◎	◎	
(5) 留守家庭児童健全育成事業	-	-	-	-	
(6) 接客態度	○	○	○	○	
(7) 広報・PRの実施	○	○	○	○	
(6) 利用者満足度	○	○	○	○	
(7) 苦情・要望の把握・対応	○	○	○	○	
4 経費等	2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 執行状況	○	○	○	○	
(2) 再委託	○	○	○	○	

年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）

2年度	適切に管理運営されている。 感染症対策のため事業を見直す際に、地域の特色を活かし、屋外での事業実施を重点的に行うよう工夫しており、また、コロナ禍における児童や、乳幼児とその保護者の状況を鑑みながら事業や子育て支援講座を企画しており、安心して遊び、過ごせる場所の提供に努めている。転入者向けの事業を実施し、子育て家庭同士のつながりを促進している。 地域の公園を職員が訪問して、その地域の子どもや保護者との交流を積極的に行い、児童館の案内や子育て情報の提供を行ったり、移動児童館事業の実施につなげるなど、地域との交流の充実が図られている。
3年度	適切に管理運営されている。 子どもたちがやってみたいことなどを提案する「こども会議」において開催が決定した「こどもまつりウィーク」を6日間開催するなど、子どもが中心となる企画を積極的に実施している。ホール全体を活用した「じゅうひろば」の開催回数を増やし乳幼児親子の来館促進を図るほか、他の子育て支援拠点へ外遊びのノウハウを広げる取り組みも実施している。 移動児童館に加えて、地域の公園を職員が訪問して、様々な遊びの提供を行うほか、地域の子どもや保護者との交流を積極的に行っている。

4年度	適切に管理運営されている。 平日日中の子どもの居場所としての「フリースペース」事業は専用のスペースの整備及び専任スタッフを配置することで居場所としての充実に取り組んでいる。 父親の利用が増えている状況から子育て講座の日程や内容を見直す等、子育て支援活動の充実を図っている。 移動児童館に加えて、地域の公園を職員が訪問して、様々な遊びの提供を行う他、地域の子どもや保護者との交流を積極的に行っている。
5年度	適切に管理運営されている。 中高生のニーズに即して、料理やスポーツのイベントを実施することで、多くの中高生の交流の場となった。「ごはんの日」を作って子どもたちとの調理活動を積極的に実施したり、流しそうめんをカプセルに入れて流したりするなどユニークな活動を実施している。毎月4か所でプレーパークを実施することで子育て支援ネットワークづくりは密である。日頃より子どもの意見を聞く場が多数あり、豊田市の子どもの権利条例フォーラムに参加するなど意見表明の場も多様である。

3 利用状況等

具体的な取組や成果等
父親の利用増に伴う講座の見直しや、子どもたちがやってみたいことを提案する「こども会議」での意見を反映した企画の実施など、毎年度新規事業を多数展開されている。

4 収支状況等

具体的な取組や成果等
適切に管理執行された。

5 利用者の意見や満足度

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において「満足」「ほぼ満足」と回答した場合は、指定期間を通じ90%台後半を維持している。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
指定期間を通じ、適切な管理運営が行われている。 子どもの意見表明の機会を多く設けることで子ども育成活動を充実させており、地域の子どもや保護者との交流を積極的に行うことで地域福祉推進活動を推進された。

名東児童館における指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

<所管局：子ども青少年局>

指定管理者	名東区社会福祉協議会・さくらコンソーシアム
主な業務内容	遊びを通して子どもの健康を増進し、情操を豊かにする。
評価対象期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分				特記事項
1 基本事項		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	
(2) 開館の実績		○	○	○	○	
(3) 情報管理		○	○	○	○	
(4) 職員体制		○	○	○	○	
(5) 法令等の遵守		○	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	
2 維持管理		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	
(2) 警備業務		○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	
3 サービス		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	
(2) 子ども育成活動		◎	◎	◎	◎	
(3) 子育て支援活動		○	◎	◎	◎	
(4) 地域福祉推進活動		○	○	○	○	
(5) 留守家庭児童健全育成事業		○	○	○	○	
(6) 接客態度		○	○	○	○	
(7) 広報・PRの実施		○	○	○	○	
(6) 利用者満足度		○	○	○	○	
(7) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	
4 経費等		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	
(2) 再委託		○	○	○	○	
年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）						
2年度	適切に管理運営されている。 子どもが主体となった事業を企画・実施するように努めており、また、児童館のウェブサイトを活用して、館内の事業のみにとどまらず家でも楽しめるように、工作の情報を提供したり、子どもの野菜収穫体験事業に関連したレシピを掲載するなど、子ども育成活動の充実が図られている。					
3年度	適切に管理運営されている。 HPを充実させ、工作やクッキングなど家庭でも楽しめる取り組みを積極的に提供するほか、他機関との連携事業を新たに実施するなど、子ども育成活動の充実を図っている。 引っ越ししてきた子育て世帯向けに相談や情報提供を行う事業を地域の様々な機関を巻き込む形で実施するほか、いつでも参加できる乳幼児向けクラブの内容を充実させている。					

4年度	適切に管理運営されている。 コロナ禍で子どもの様々な活動が制限されている中で、子どもからの要望が多かった「みんなの運動会」を実施する等、子育て支援活動の充実に取り組んでいる。 転勤族が多い地域であることから、引っ越ししてきた子育て世帯向けに相談や情報提供を行う事業を新たに実施するほか、いつでも参加できる乳幼児向けクラブの内容を充実させている。
5年度	適切に管理運営されている。 子ども育成活動において新たな取り組みとして、工作クラブでは電気工作など今のニーズに応えられるように内容を一新したり、通学時などの子どもの安全意識向上のため、交通指導員との連携により交通安全教室を開催したりした。子育て支援活動においては、「赤ちゃんがきた」事業をきっかけに結成された子育てサークルに活動場所の提供を行っている。

3 利用状況等

具体的な取組や成果等
人気の高い運動場を活用し、子どもたちの要望の大きかった「みんなの運動会」の開催や、すべり台の修繕や砂場の砂の入れ替えなど環境整備を行うことでさらなる利用者の増加につなげた。

4 収支状況等

具体的な取組や成果等
適切に管理執行された。

5 利用者の意見や満足度

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において「満足」「ほぼ満足」と回答した場合は、指定期間を通じ90%台後半を維持している。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
指定期間を通じ、適切な管理運営が行われている。 利用者の要望を聞いた子ども育成活動や子育て支援活動の実施に努められた。

天白児童館における指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

<所管局：子ども青少年局>

指定管理者	たすけあい名古屋・名古屋市天白区社会福祉協議会コンソーシアム
主な業務内容	遊びを通して子どもの健康を増進し、情操を豊かにする。
評価対象期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分				特記事項
1 基本事項		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	
(2) 開館の実績		○	○	○	○	
(3) 情報管理		○	○	○	○	
(4) 職員体制		○	○	○	○	
(5) 法令等の遵守		○	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	
2 維持管理		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	
(2) 警備業務		○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	
3 サービス		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	
(2) 子ども育成活動		◎	◎	◎	◎	
(3) 子育て支援活動		○	○	○	○	
(4) 地域福祉推進活動		○	○	○	○	
(5) 留守家庭児童健全育成事業		-	-	-	-	
(6) 接客態度		○	○	○	○	
(7) 広報・PRの実施		○	○	○	○	
(6) 利用者満足度		○	○	○	○	
(7) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	
4 経費等		2年度	3年度	4年度	5年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	
(2) 再委託		○	○	○	○	
年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）						
2年度	適切に管理運営されている。 コロナ禍における子どもの意見表明の機会を確保するよう努めており、また、敷地内の畑を活用して、地域特産の野菜の栽培・収穫体験を年間を通じて実施するなど、子ども育成活動の充実が図られている。 地域の子育て支援ネットワークと積極的に協働し、子育て支援情報紙の作成が行われている。					
3年度	適切に管理運営されている。 感染症対策のため様々な制限等がある中でも工夫して事業再開に努めている。 子どもの意見表明の機会を確保するよう努めている中で、アンケートによる子どもの意見聴取も実施した。また、敷地内の畑を活用して、野菜の栽培・収穫体験を年間を通じて実施するなど、子ども育成活動の充実が図られている。					

4年度	適切に管理運営されている。 一部講座においてZOOM配信による参加を可能としたり、図書の貸し出しを開始したりするなど、感染症対策を実施しながら工夫して事業を実施している。 中高生の居場所づくりでは子どもの意見を取り入れて季節行事を開催する等、子ども育成活動の充実に取り組んでいる。
5年度	適切に管理運営されている。 「子どもアドボカシーカフェ」の開催など、子どもの権利擁護の観点から、子どもが意見を表明し尊重される場の提供を実施している。また、中高生企画で卓球大会を新規開催するなど、子どもが自主的に企画・運営する行事を実施することで中高生の利用者増につなげた。

3 利用状況等

具体的な取組や成果等
中高生の居場所づくりでは子どもの意見を取り入れて季節行事を開催するなどして継続的な利用者が増えている。敷地内の畑を活用して、野菜の栽培・収穫体験を年間を通じて実施

4 収支状況等

具体的な取組や成果等
適切に管理執行された。

5 利用者の意見や満足度

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において「満足」「ほぼ満足」と回答した場合は、指定期間を通じ90%台後半を維持している。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
指定期間を通じ、適切な管理運営が行われている。 中高生の居場所づくり事業の継続的な実施や敷地内の畑を活用した子ども育成活動の充実が図られている。